



Sirius Presents Photo Exhibition

SKY MOMENTS 2014

JAAP 写真展 公募作品募集

Photography by Hiroshi Seo

JAAP（日本航空写真家協会）では、本年12月11日（木）～12月17日（水）に東京新宿で写真展「SKY MOMENT 2014」を開催します。

この写真展は、JAAP会員のみならず、趣旨にご賛同いただいた全国の飛行機写真愛好家にご応募いただき、わが国の航空機写真のレベルを示すものになりたいと考えています。キーワードは、いつものことながら「いい飛行機写真で何だろう」です。今回も、出展者全員が一人1点の作品（全紙を予定）を発表する写真展として考えています。展示数はJAAP会員分を含め40数点となります。

飛行機写真愛好者の作品募集については、被写体として写真が扱えることが可能なすべての航空の分野（軍用機・民間機等）と、国際航空連盟が認めた航空スポーツ（スカイダイビング・気球等）を対象とします。

応募条件としては、日本国籍を有する撮影者が日本国内外で撮影したもの、日本国籍を有しない撮影者が日本国内で撮影した航空にかかわる作品とします。出展者の年齢性別は問いませんが、未成年者については親権者の同意書をいただきます。展示決定作品の撮影者は、展示にかかわるコスト（プリント・表装費等約2万円）をご負担いただくこととします。

応募プリントについては、2L判とし、応募点数5点を上限とします。応募作品は返却しません。応募先は、150-0036 東京都渋谷区南平台町12-9（株）和航内 JAAP事務局 をお願いします。

応募締切は、7月31日（木）とします。今回は2次締切はありません。

今回も、応募者と共に合同公開審査会を行います。合同公開審査会については、8月16日（土）に東京浜松町で、応募者のうちの希望者とともにを行います。参加者は2,000円の会場費をご負担いただく予定です。参加希望者には、JAAPから開催場所についてご連絡いたしますので、参加希望の旨、下記に事前にお知らせ下さい。airworks@mua.biglobe.ne.jp（JAAP会長アドレス）

合同公開審査会では、なぜこの作品を選ぶのか、そこには明らかな理由があるはずで、参加者（応募者限定）とともに討論しつつセレクトを進めます。その作品の骨格、意図や着想は2Lプリントからでも十分判断つくと思います。作品の撮影者としてのアピール・ポイントを自ら語る機会を設けます。質問もします。ある程度のトリミングや画像補正をすれば見違える訴求力を持つ可能性のあるものについては、JAAP会員が持ち帰って作業する、といったこ



〔左〕成田を離陸するA380。200mm f/4 1/30 ISO3200
〔右上〕Hold shotするB6の前に到着機。200mm f/13 1/2.5 ISO100
〔右下〕新田原航空祭における飛行教導隊。500mm f/10 1/1250 ISO200

とも行います。このように、一般的なコンテストとは全く異なる勉強会的なものにしたいと考えています。

最終選考は、合同審査会における選考通過内定者に早急にデジタル画像データをお送り頂き、その後JAAPとして決定します。候補作品については、プリント用データを準備する関係上、RAWを含む高解像度のデータを提出して頂きます。なお、全紙サイズとする関係で、大幅にトリミングした作品は候補作から取り消す場合があります。目安としては、トリミング後にデータの長辺が4000ピクセル以上残るようにして下さい。展示プリントの制作管理については、一切をJAAPにお任せいただきます。

また、新写真展「SKY MOMENT」に至るJAAPの活動については、JAAP HP等で随時お知らせしてまいります。